

第13回 東大路通歩行空間創出推進会議

令和元年8月20日(火)

この会議は宿泊税を
活用しています。



- 各取組の進ちよく状況
- 自転車利用実態調査の結果報告

- ・ 各取組の進ちよく状況
- ・ 自転車利用実態調査の結果報告

各取組の進ちょく状況

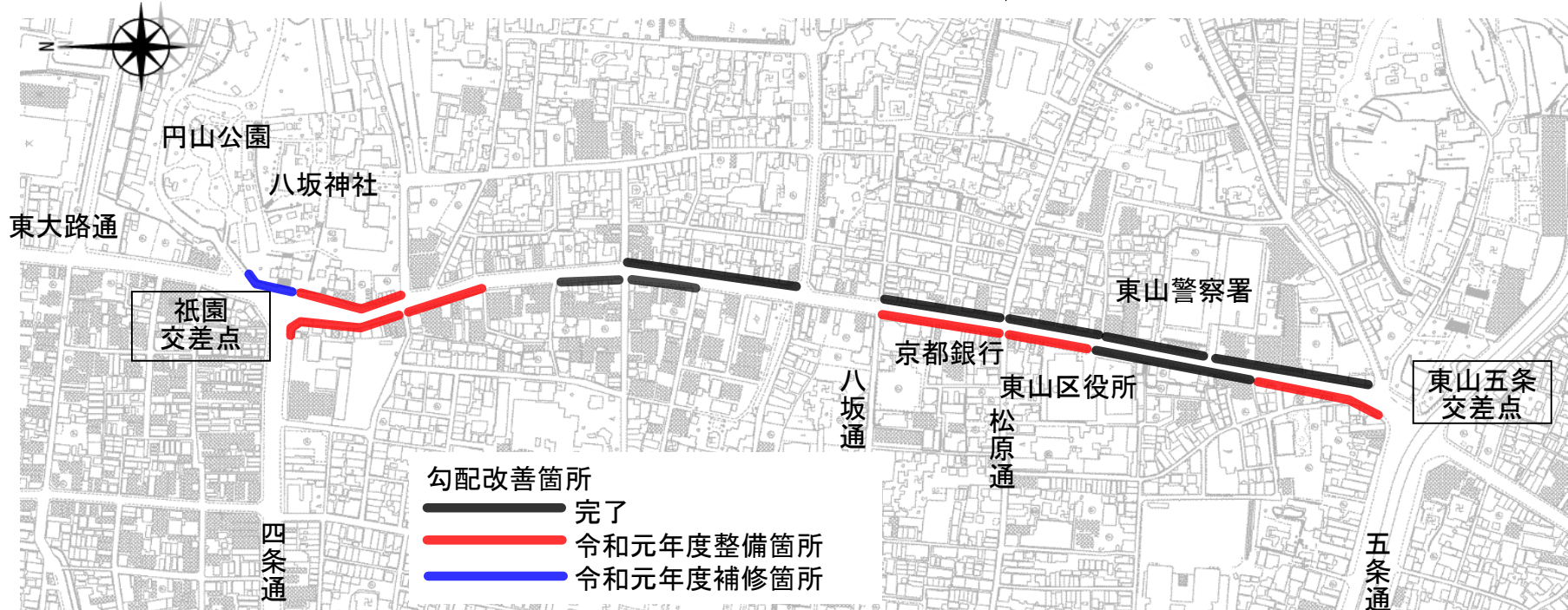
○ 安心・安全な東大路歩行空間創出事業 各取組の進ちょく状況(令和元年度)

今後の取組内容			スケジュール(短期・中期)					長期 R3～
			H28	H29	H30	R1	R2	
歩道環境改善	取組1： 横断勾配の改善	・横断勾配の急な箇所を歩道内で高さ調整し、横断勾配を改善する。	検討・測量	四条～五条				
					三条～四条, 五条～七条			
	取組2： 電柱等の移設と集約	・電柱管理者等と協議を実施し、歩道の通行幅を広げるための電柱の移設や、照明柱等の電柱への集約を行う。	検討	三条～七条				
			事前実施					
			工事(新門前通交差点)					
	取組3： 部分的な歩道拡幅	・部分的に歩道を拡幅し歩行空間を確保する。	バス停部の拡幅(祇園バス停)					
			社会実験	祇園バス停 交差点改良検討(祇園)				
			交差点部の拡幅					
バス待ち環境改善	取組4： バス停移設	・バス停を移設し、バス待ち環境を改善する。	バス停移設(清水道北行)					
			社会実験	清水道バス停(北行)				
			事前実施					
			馬町バス停(南行)					
	取組5： バス待ち空間の確保	・バス待ち空間を確保する。	バス停部の拡幅(祇園バス停)					
			社会実験	祇園バス停				
			バス待ち空間の明確化 五条坂バス停(北行)					
回遊性の向上	取組6： 魅力ある道路整備による誘導促進	・石畳風舗装や照明灯の電球色化の視覚的な区別により魅力ある道路に整備し、観光客を誘導し回遊性を向上させることで、歩行者の分散を図る。	魅力ある道路整備					
			社会実験	四条～五条				
					案内標識の充実 四条～五条			
	取組7： 案内標識等の充実	・魅力ある道路整備と連携し、必要な箇所に案内標識等を追加し、案内誘導を充実させ、歩行者の分散を図る。	補助案内標識(ピクトグラム)による誘導					
			社会実験	継続実施				

これまでの取組の効果検証及び交通状況の変化を踏まえ、今後の方向性を検討

取組状況

- 横断勾配の急な箇所を歩道内で高さ調整し、横断勾配を改善
- 令和元年7月、八坂通から東山五条の東側歩道など約650m区間の工事が完了
- 今年度、祇園交差点付近、京都銀行～東山区役所、東山五条交差点北側歩道の横断勾配を改善する工事を予定
- 上記工事に併せて、八坂神社石段下の歩道舗装の補修を行う。

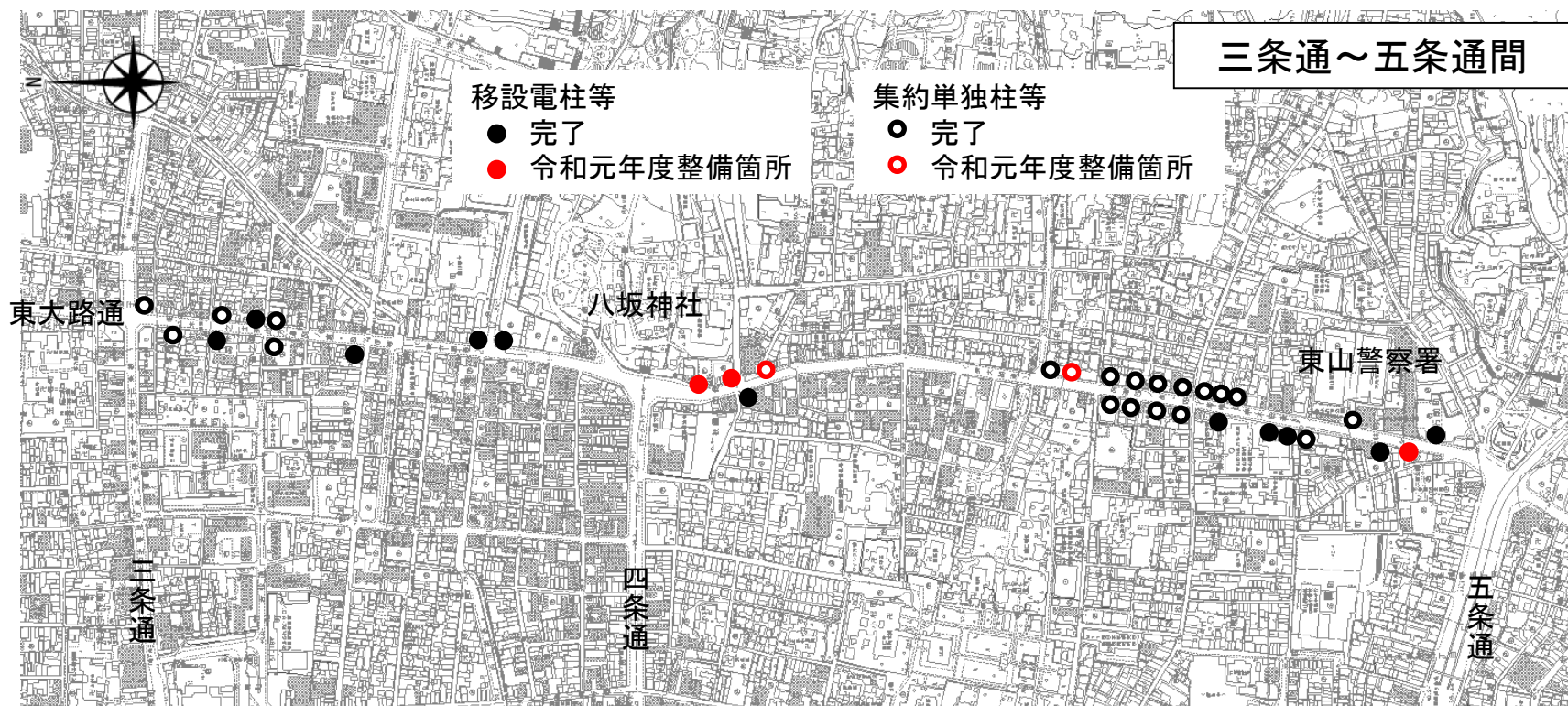




東山警察署付近

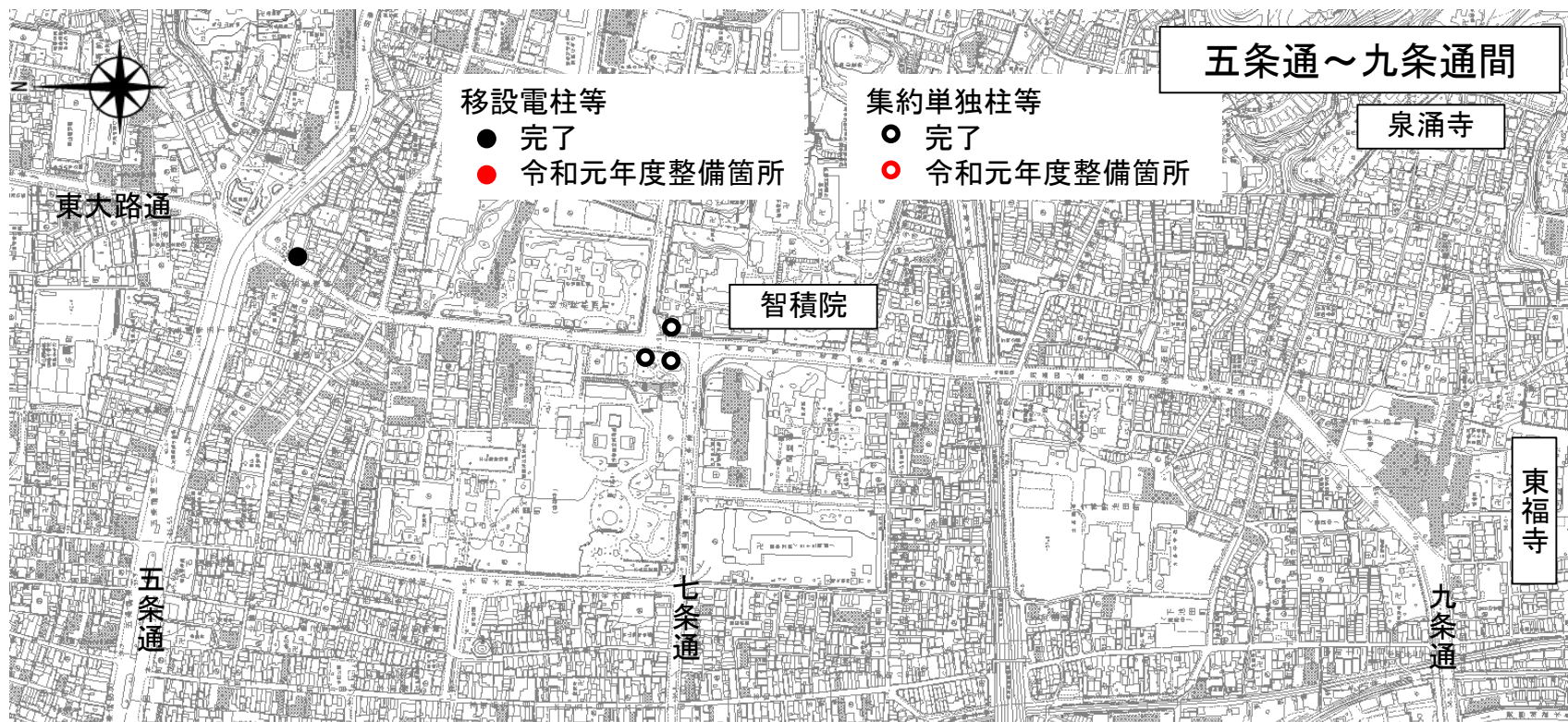
取組状況

- 電柱管理者等と協議を実施し、歩道の通行幅を広げるための電柱の移設や、照明柱等の電柱への集約を行う。
- 令和元年7月末時点で、三条通～七条通間で22本の照明柱等の単独柱を電柱に集約する工事と、12本の電柱移設が完了
- 今年度、3本の電柱移設と2本の照明柱等の集約を検討中



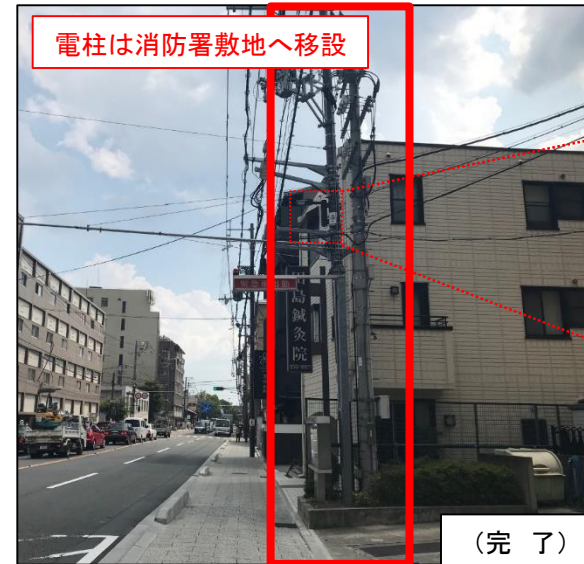
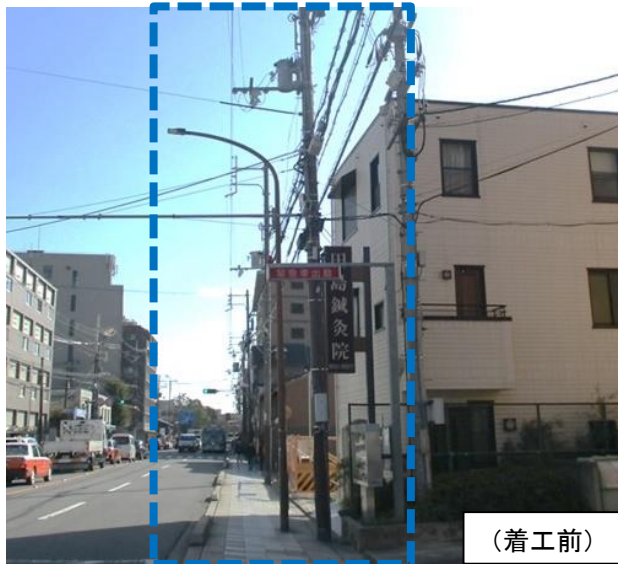
取組状況

- 電柱管理者等と協議を実施し、歩道の通行幅を広げるための電柱の移設や、照明柱等の電柱への集約を行う(再掲)。
- 令和元年7月末時点で、三条通～七条通間で22本の照明柱等の単独柱を電柱に集約する工事と、12本の電柱移設が完了(再掲)
- 今年度、3本の電柱移設と2本の照明柱等の集約を検討中(再掲)

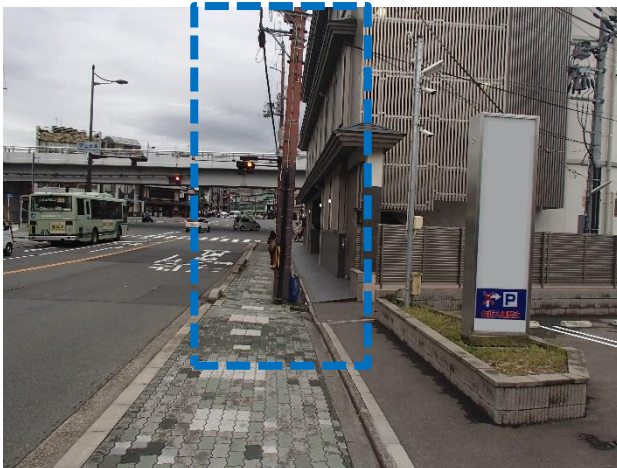


各取組の進ちょく状況

取組2: 電柱等の移設と集約



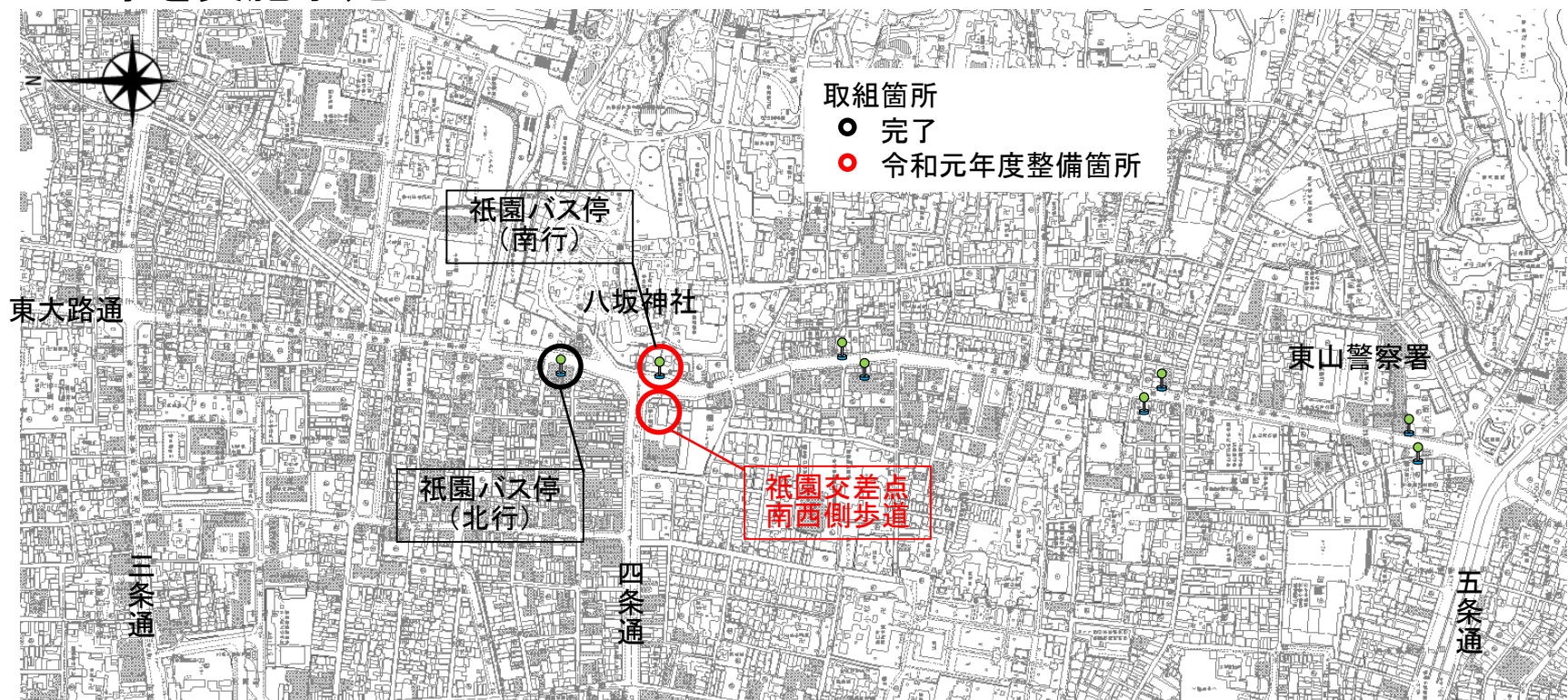
東山消防署付近



東山五条交差点南東側

取組状況

- 部分的に歩道を拡幅し、歩行空間とバス待ち空間を確保
- 令和元年7月、祇園バス停(北行)の部分的な歩道拡幅が完了
- 今年度、祇園バス停(南行)の部分的な歩道拡幅工事を実施
- 上記工事に併せて、祇園交差点南西側の歩道拡幅を含む、交差点改良工事を実施予定



各取組の進ちょく状況

取組3: 部分的な歩道拡幅

取組5: バス待ち空間の確保



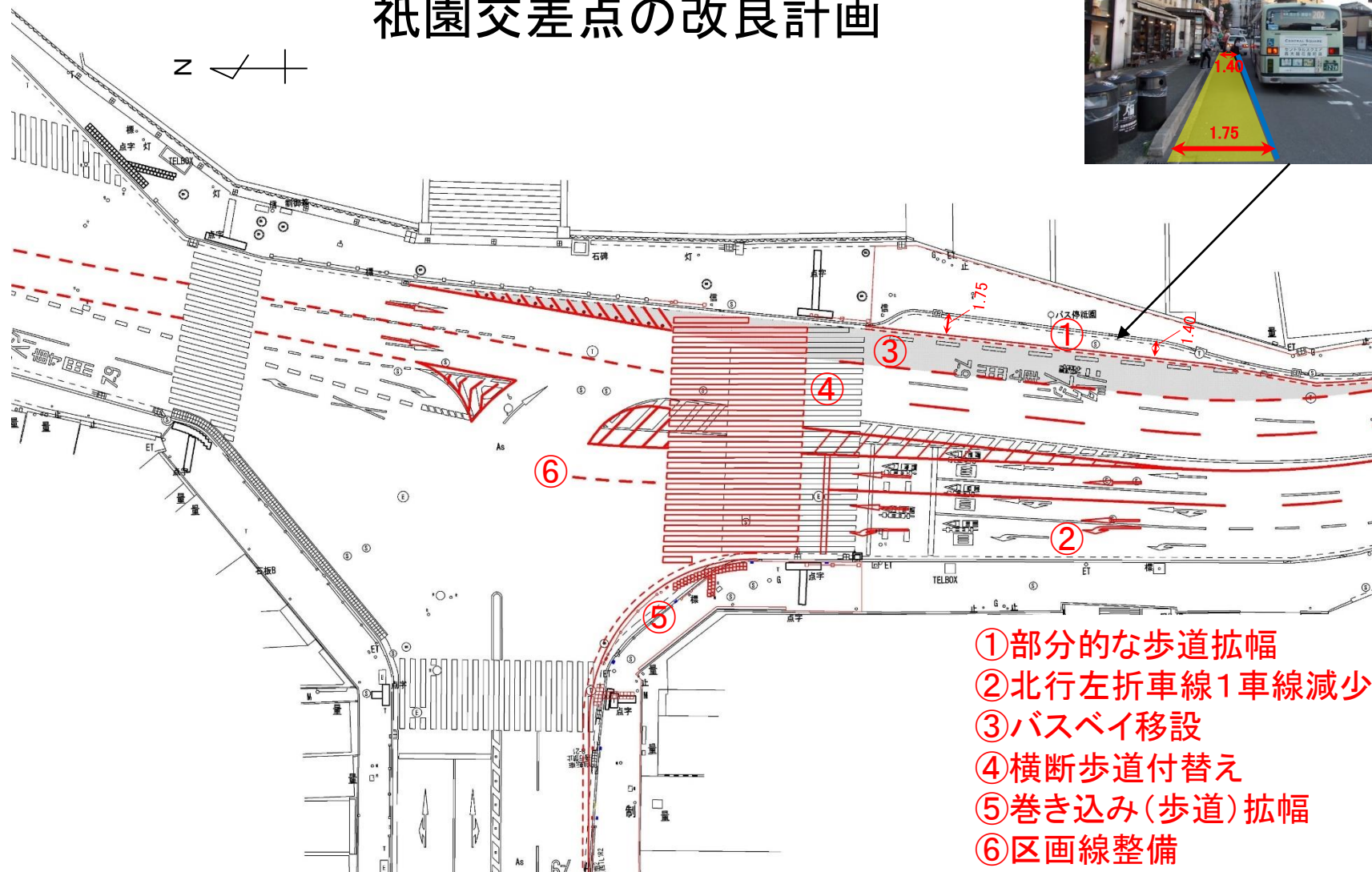
(着工前)



(完了)

祇園バス停(北行)

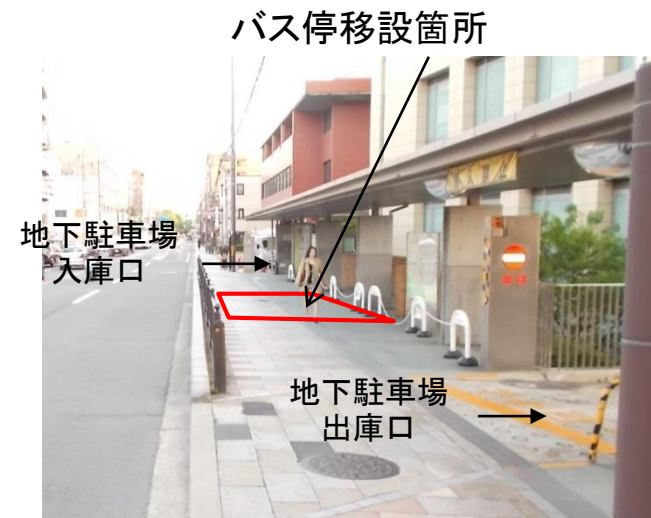
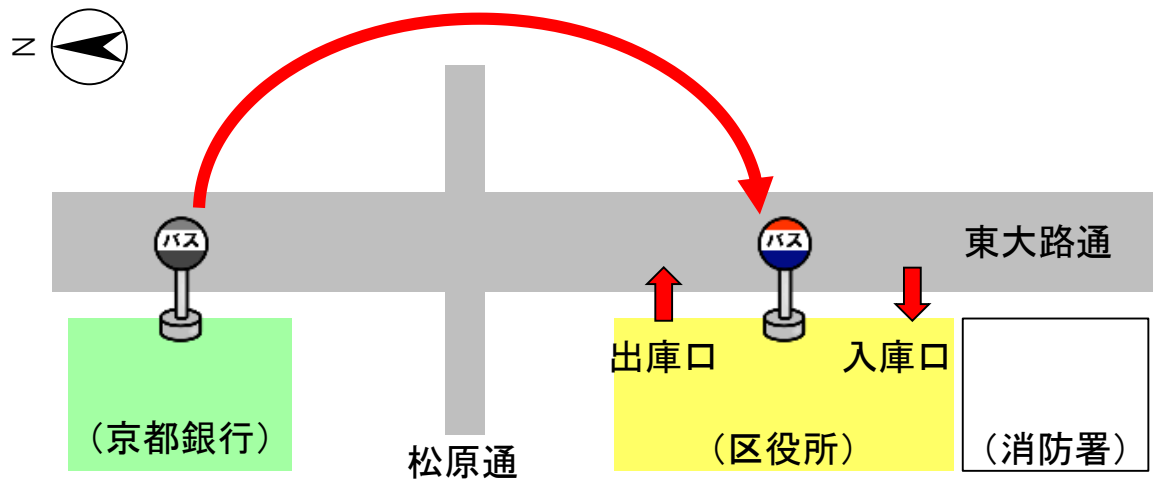
● 令和元年度 祇園バス停(南行)及び 祇園交差点の改良計画



- ①部分的な歩道拡幅
- ②北行左折車線1車線減少
- ③バスベイ移設
- ④横断歩道付替え
- ⑤巻き込み(歩道)拡幅
- ⑥区画線整備

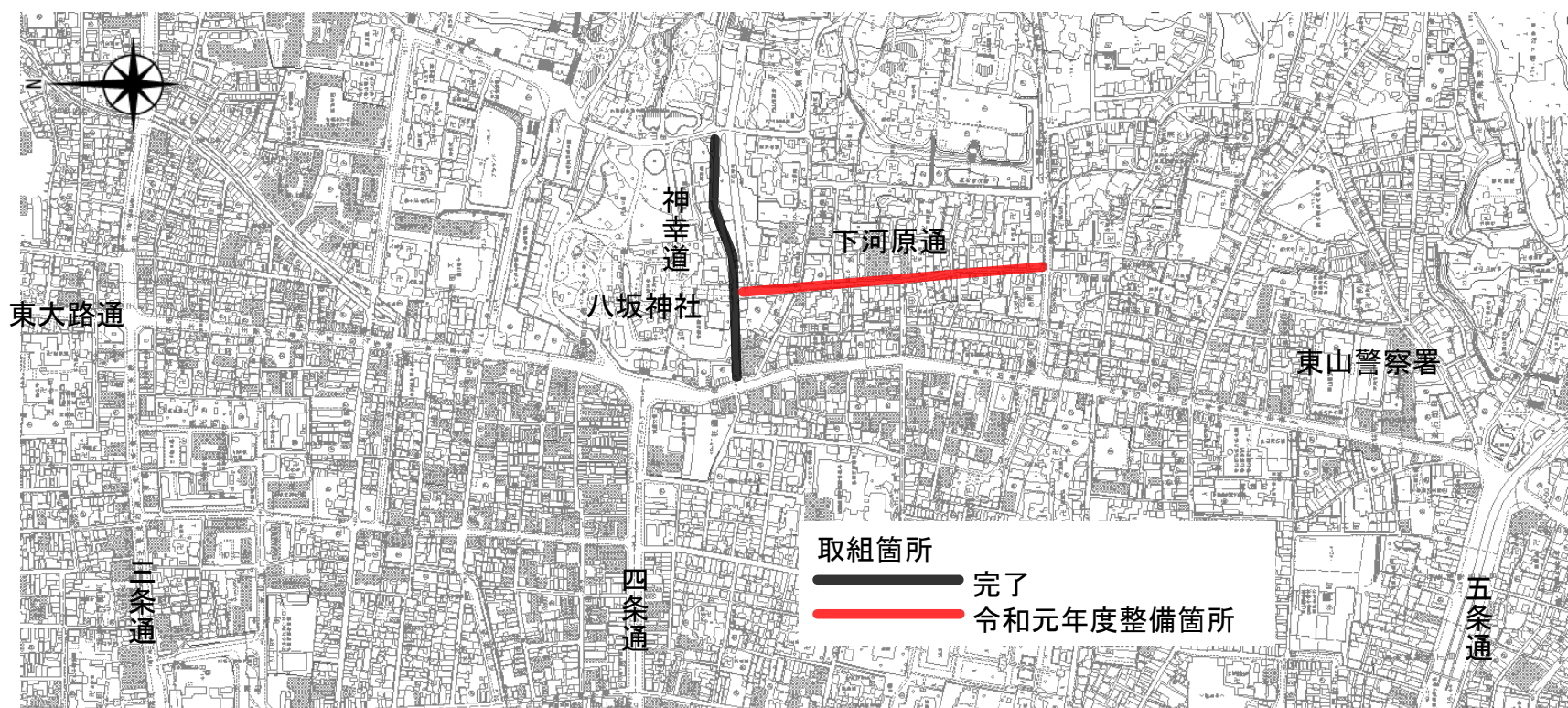
● 取組状況

- ・ スペースに余裕がある箇所にバス停を移設し、バス待ち環境を改善する。
- ・ 今年度、清水道バス停(北行)について、京都銀行前から東山区役所前へ移設を実施予定
- ・ 新しいバス停は、地下駐車場出入り口の間となるため、駐車場出口のフェンスを透明フェンスに変えるなど、安全対策を実施予定



取組状況

- 石畳風舗装や照明灯の電球色化の視覚的な区別により魅力ある道路に整備し、観光客を誘導し回遊性を向上させることで、歩行者の分散を図る。
- 令和元年5月、神幸道において、石畳風舗装等の工事を完了
- 今年度、下河原通において、同様の工事を予定





(着工前)



(完了)



景観に配慮した照明灯を設置
(照明は暖色系に統一)

神幸道(東大路通付近)

取組状況

- 魅力ある道路整備と連携し、必要な箇所に案内標識等を追加し、案内誘導を充実させ、歩行者の分散を図る。
- 平成30年度、案内サインを11基設置・更新、誘導サインを6基設置
- 今年度、更に案内サイン、誘導サインを合わせて15基設置・更新予定



取組状況

- 魅力ある道路整備と連携し、必要な箇所に案内標識等を追加し、案内誘導を充実させ、歩行者の分散を図る。(再掲)
- 平成30年度、案内サインを11基設置・更新、誘導サインを6基設置(再掲)
- 今年度、更に案内サイン、誘導サインを合わせて15基設置・更新予定(再掲)



○案内サイン



神幸道・下河原通交差点部

○ピクトグラム



泉涌寺道交差点部

- ・各取組の進ちよく状況

- ・自転車利用実態調査の結果報告

自転車利用実態調査の結果報告

● 調査概要

1 対象区域

東大路通沿道を中心に三条通～九条通までの範囲(右図参照)

2 調査内容

①駐輪実態調査

駐輪場利用状況, 放置自転車の状況

②自転車利用者アンケート調査

利用経路等

③自転車通行調査(過年度調査を含む)

シェアサイクルPiPPA利用者の走行実態等を調査

自転車通行の台数を調査

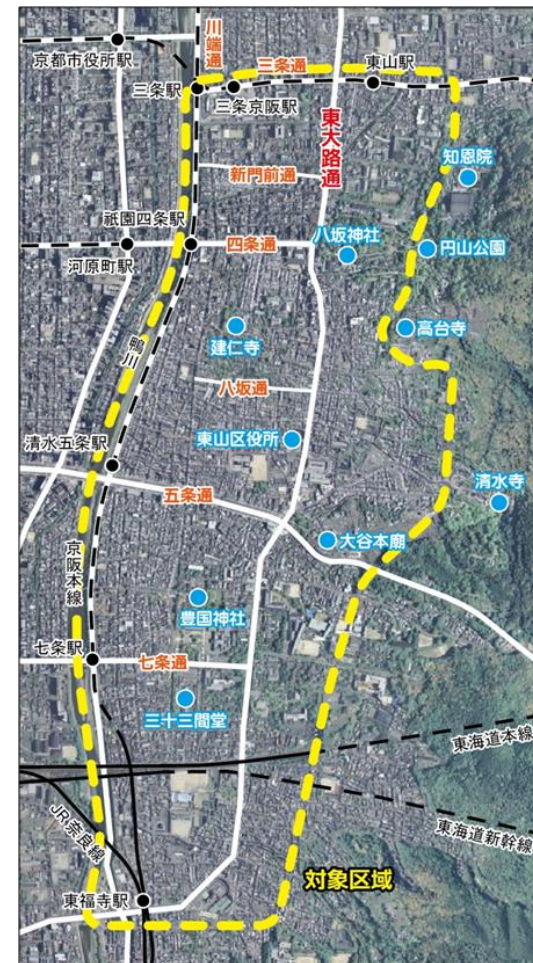
3 調査日

①:平成31年3月22日(金), 23日(土)

②:平成31年3月22日(金)～24日(日)

③ シェアサイクル調査 :平成30年11月8日(木)～12月21日(金)

自転車通行調査 :平成31年3月22日(金), 23日(土)



シェアサイクル調査に関わる協力団体・企業

◇協力

・シェアサイクルPiPPA

◇工事協力

・大和ハウスパーキング 株式会社

◇ポート提供

・国土交通省 近畿地方整備局 京都国道事務所

・銀泉 株式会社

・IMANO KYOTO KIYOMIZU HOSTEL

・京阪電気鉄道 株式会社

・京阪ステイズ 株式会社

・一般財団法人 京都市都市整備公社

・株式会社 白川

自転車利用実態調査の結果報告

調査結果①（駐輪実態調査）

①－1 駐輪場実態調査結果

●駐輪場

- ・ 専用駐輪場（清水坂観光駐車場など13箇所）
- ・ 観光施設駐輪場（高台寺など4箇所）
- ・ 施設駐輪場（コンビニなど7箇所）

●駐輪場の状況

- ・ 観光の方が利用できる専用駐輪場と観光施設駐輪場は17箇所あり、分散している。
- ・ 東大路通（四条通～五条通間）より東側（円山～清水エリア）には、上記駐輪場が2箇所

駐輪場の収容台数と空きスペース（17箇所）

収容台数	1,094台
駐輪台数	577台
空きスペース	517台分

※休日14時

- 専用駐輪場
観光施設駐輪場
- 施設駐輪場



自転車利用実態調査の結果報告

調査結果①（駐輪実態調査）

①－２ 放置自転車調査結果

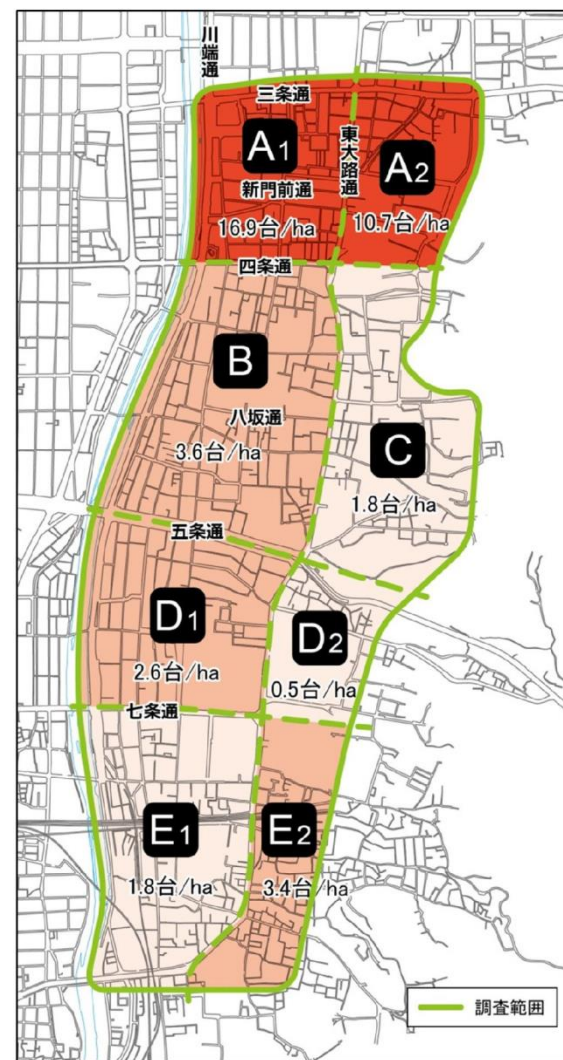
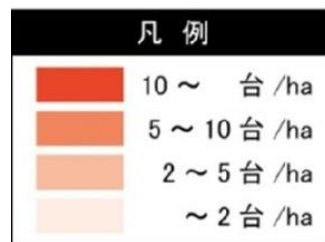
● 放置自転車の状況

- ・ 放置自転車を調査した結果を右図に示しており、赤色が濃くなるほど、放置自転車が多い。
- ・ 三条通～四条通間が最も多くなっている。

放置自転車の全体台数と三条通～四条通間の台数

	放置自転車台数	全体に対する割合
全体	139台	—
三条通～四条通間	82台	約6割

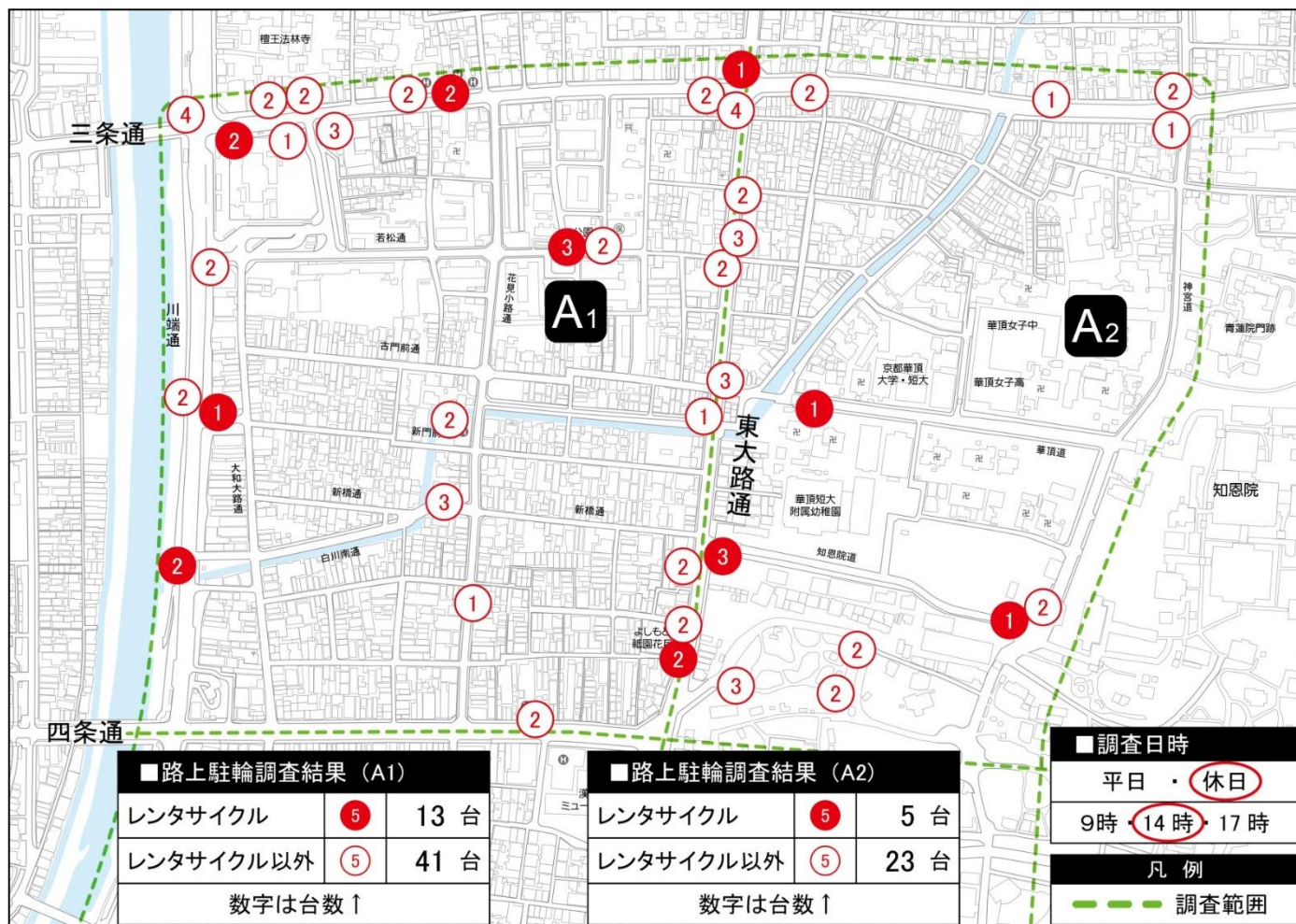
※休日14時



放置自転車台数密度

自転車利用実態調査の結果報告

調査結果①（駐輪実態調査）



自転車利用実態調査の結果報告

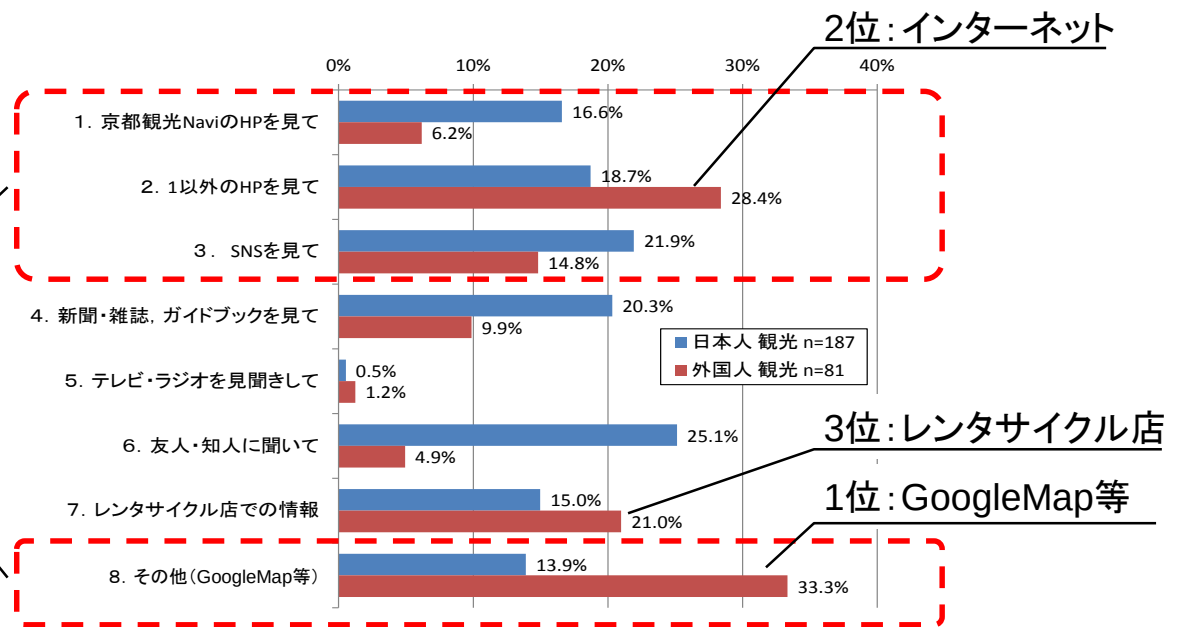
● 調査結果②（自転車利用者アンケート調査）

②自転車利用者アンケート調査結果

●駐輪場など28箇所では調査し、407件の回答

【利用経路の情報源】

インターネットによる
経路情報



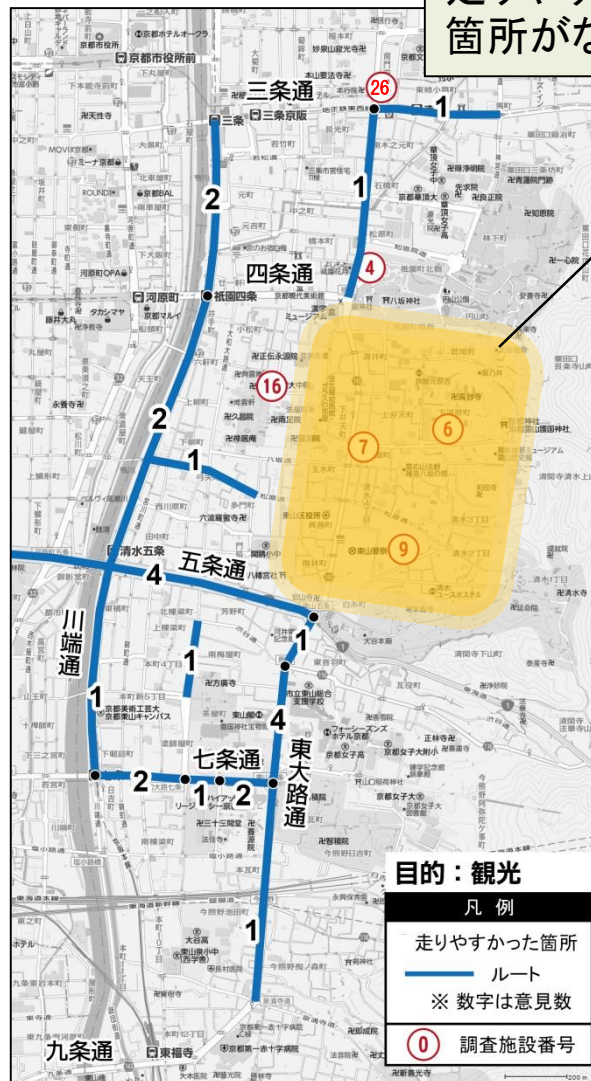
外国人の利用経路の情報源

- 多くがインターネットによる情報を得ている。
- レンタサイクル店からも情報を得ている。

自転車利用実態調査の結果報告

● 調査結果②（自転車利用者アンケート調査）

【走りやすかった箇所】

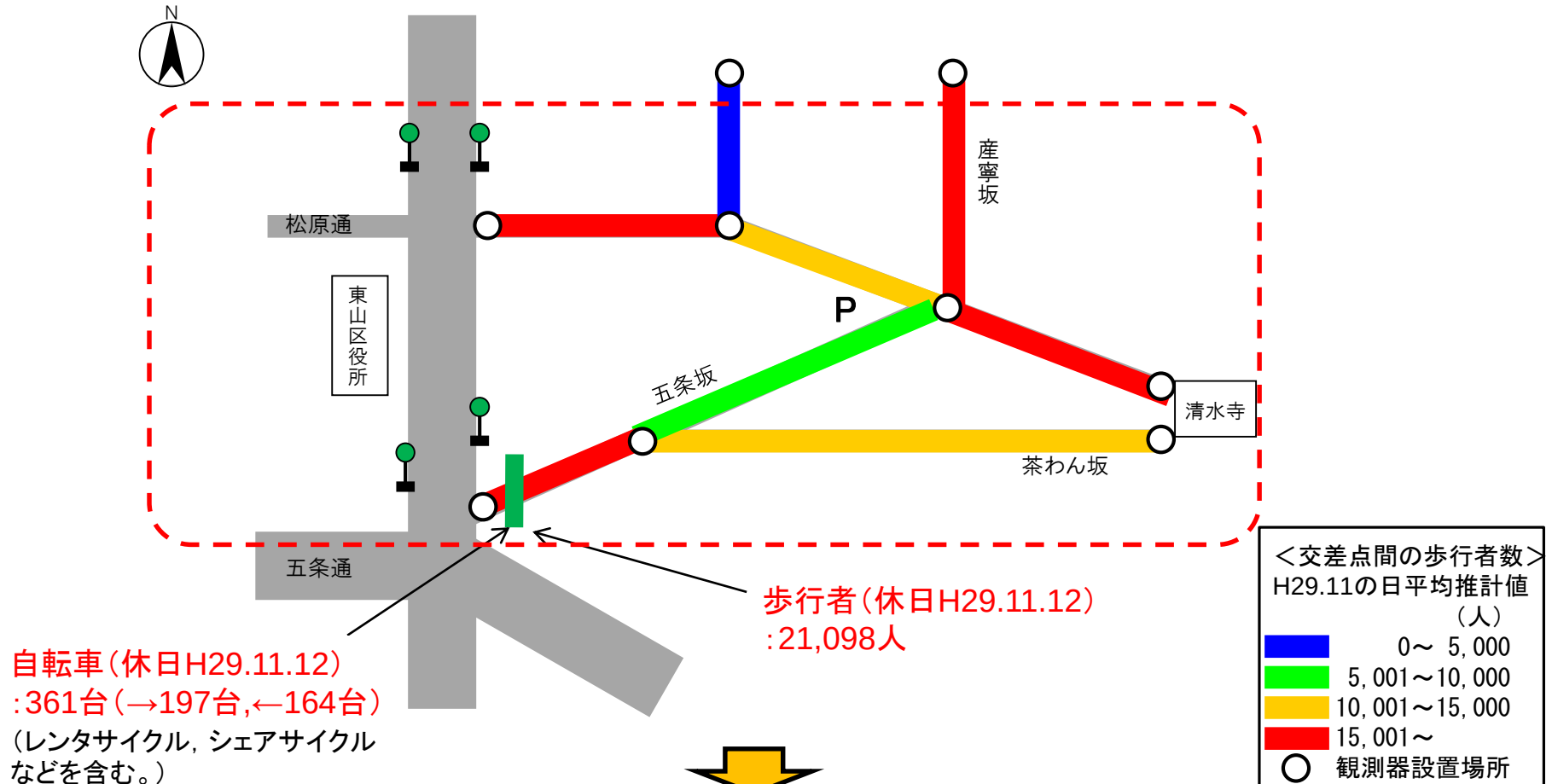


【走りにくかった箇所】



自転車利用実態調査の結果報告

● 調査結果③（自転車通行調査）



- ・ 坂路部分(五条坂)は, 361台(往復)の自転車の通行量があるが, 歩行者の約2%である。

● まとめ

1 駐輪実態調査

- ・ 駐輪場は、円山～清水エリア以外に多く分散して設置されている。
- ・ 駐輪場の容量は、十分な余裕がある。

2 自転車利用アンケート調査

- ・ 円山～清水エリアとこれに隣接する東大路通には、走りやすい箇所がない。
- ・ 走りにくい箇所は、坂路部分(五条坂)が特に多く、円山～清水エリアとこれに隣接する東大路通がこれに続いた。
- ・ 外国人の多くがインターネットやレンタサイクル店から利用経路の情報を得ている。

3 自転車通行調査

- ・ 自転車を利用して東大路通より東に流入する自転車の通行量は歩行者と比べてかなり少ない(坂路部分(五条坂)のデータ)。